

水環境中における放射性物質の存在状況

1. 水浴場における放射性物質に係る水質調査について

1) 県の調査結果（参考資料 1）

- 昨年夏に各自治体が実施した水浴場の放射性物質に係る水質調査について、各都道府県からの報告分を取りまとめた。

調査実施数：37 都道府県の水浴場 551 箇所

調査項目：水浴場の放射性物質に係る水質

（放射性ヨウ素、放射性セシウム）

水浴場の砂浜の空間線量率

調査期間：5 月後半～10 月前半

- 調査の結果については、
 - ・ 水浴場の放射性物質に係る水質については、放射性ヨウ素は全箇所
で不検出、放射性セシウムも 1ヶ所（福島県いわき市勿来海水浴場）
を除き不検出であり、
 - ・ 砂浜の空間線量率については、周辺と比較して著しく高い値が測定
されたところはなかった。

2) 環境省の調査結果

- 岩手県、宮城県、福島県、茨城県において環境省が実施した水浴場の調査結果について見ると以下の通りであった（別紙 1）。

※福島県は、25 地点で 9 月より 2 ヶ月に 1 回、その他の県は計 22 地点で 9～12 月に 1 回の調査を実施。

- その結果、水質については県の調査と同様に、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに不検出であり、底質についても、概ね、砂浜よりも低い水準の検出であった。

- また、砂浜の空間線量についても、概ね、周辺の空間線量（航空モニタリング（文部科学省））と同程度又はそれ以下であった。

水質：全地点においてセシウム 134、セシウム 137 とともに不検出
(各 1Bq/L 未満)

底質：セシウム 134：不検出 (10Bq/kg 未満) ~ 230Bq/kg
セシウム 137：不検出 (同上) ~ 320Bq/kg

砂浜：

- ・ 砂 セシウム 134：不検出 (10Bq/kg 未満) ~ 570Bq/kg
セシウム 137：不検出 (同上) ~ 770Bq/kg
- ・ 空間線量 0.03 ~ 0.36 μ Sv/h

2. 放射性物質モニタリング調査結果 (環境省調査結果)

- 平成 23 年度、福島県を中心に岩手県、宮城県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県等の河川、湖沼・水源地、沿岸において、合計約 700 地点程度で放射性物質のモニタリングを実施 (別紙 2)。
- その結果、ヨウ素 131 については、9 月以降の河川、湖沼・水源地、沿岸の調査において全て不検出となっており、放射性セシウムについても、直近の調査で水質から放射性セシウム (セシウム 134、セシウム 137 合計) が 1Bq/L 以上検出されたのは 6 地点であり、最大でも 2Bq/L という状況。
- また、文部科学省において公表されている、岩手県、宮城県、福島県、茨城県の沿岸から沖合のモニタリング結果を見ても、福島第 1 原子力発電所極近傍を除き、全地点でセシウム 134、セシウム 137 とともに 1Bq/L 未満であった (別紙 3)。

○平成23年度水浴場放射性物質モニタリング結果表（福島県：水質）

（調査日） 1回目：9月、2回目：11月、3回目：1月、4回目：2～3月

地点名		市町村	SS(mg/L)				濁度(度)				放射性セシウム濃度 (Bq/L)							
											Cs134				Cs137			
			1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目	1	2	3	4	1	2	3	4
釣師浜漁港	釣師浜	新地町	30	4	19	12	16	5	15	10	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
相馬港湾	原釜・尾浜	相馬市	13	3	9	40	3.6	2.7	7.6	12	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
北泉地区海岸	北泉	南相馬市	8	7	17	20	3.1	5.2	11	17	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
波立海岸	久之浜・波立	いわき市	26	10	35	55	8.9	6.3	18	32	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
四倉海岸	四倉	いわき市	7	41	17	71	3.5	25.0	8.0	29	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
夏井海岸	新舞子ビーチ	いわき市	32	28	14	24	14	19	11	15	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
薄磯海岸	薄磯	いわき市	8	10	5	23	4.1	5.8	4.3	15	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
豊間海岸	豊間	いわき市	9	7	5	20	3.8	5.4	3.9	13	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
永崎海岸	永崎	いわき市	13	12	6	10	6.5	8.5	4.2	4.6	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
小浜海岸	小浜	いわき市	100	6	25	22	68	6	16	16	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
勿来海岸	勿来	いわき市	8	1	6	8	3.9	1.7	6.9	5.0	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
猪苗代湖	長浜	猪苗代町	2	2	5	9	0.6	0.9	3.5	3.4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	天神浜	猪苗代町	1	150	2	-	0.6	79.0	2.0	-	<1	<1	<1	-	<1	<1	<1	-
	志田浜	猪苗代町	2	28	11	23	1.3	17.0	11	15	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	上戸浜	猪苗代町	<1	5	15	6	0.5	2.8	5.0	5.5	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	浜路浜	郡山市	1	6	22	1	1.0	3.7	4.8	1.5	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	横沢浜	郡山市	2	7	7	3	2.2	4.6	4.0	2.7	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	舘浜	郡山市	1	1	4	5	1.3	2.1	3.6	5.0	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	舟津浜	郡山市	2	<1	1	12	0.7	0.6	1.3	7.4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	舟津公園	郡山市	1	<1	<1	3	0.1	0.5	0.5	2.4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	青松ヶ浜	郡山市	1	<1	<1	18	0.3	0.7	0.8	14	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	秋山浜	郡山市	1	<1	9	12	0.7	1.4	2.5	4.6	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	崎川浜	会津若松市	<1	<1	2	2	0.1	0.5	3.1	1.5	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
	中田浜	会津若松市	1	<1	<1	1	<0.1	0.5	0.5	0.7	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
小石ヶ浜	会津若松市	<1	1	1	<1	<0.1	0.6	1.0	0.1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	

(別紙1)

○平成23年度水浴場放射性物質モニタリング結果表（福島県：底質）

（調査日）1回目：9月、2回目：11月、3回目：1月、4回目：2～3月

地点名		市町村	採泥深(cm)				含泥率(%)				放射性セシウム濃度 (Bq/kg (乾泥))							
											Cs134				Cs137			
			1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目	1	2	3	4	1	2	3	4
釣師浜漁港	釣師浜	新地町	10	5	5	5	93.1	88.9	88.5	82.0	12	<10	<10	<10	16	<10	<10	<10
相馬港湾	原釜・尾浜	相馬市	5	10	5	5	82.7	78.6	84.6	80.3	18	11	11	<10	13	14	15	13
北泉地区海岸	北泉	南相馬市	10	5	5	5	81.5	84.7	86.0	80.7	35	18	18	24	39	18	30	32
波立海岸	久之浜・波立	いわき市	10	5	5	5	97.9	92.2	89.3	85.9	120	55	69	94	140	57	100	130
四倉海岸	四倉	いわき市	10	5	5	5	83.3	84.7	85.2	82.2	160	66	52	63	190	83	66	88
夏井海岸	新舞子ビーチ	いわき市	15	5	3	5	89.7	90.3	90.6	81.6	38	25	24	17	43	36	29	26
薄磯海岸	薄磯	いわき市	10	5	3	10	84.7	83.1	86.5	82.1	78	53	84	100	110	83	100	120
豊間海岸	豊間	いわき市	15	5	3	10	83.4	85.7	86.8	81.0	93	51	38	57	95	70	53	86
永崎海岸	永崎	いわき市	15	5	3	12	83.3	84.6	81.1	77.1	110	62	140	98	110	66	180	120
小浜海岸	小浜	いわき市	10	5	3	5	89.5	86.4	86.0	77.2	29	27	17	23	36	39	36	43
勿来海岸	勿来	いわき市	15	5	3	5	82.6	82.8	76.6	79.0	50	61	130	27	83	80	150	46
猪苗代湖	長浜	猪苗代町	5	10	3	3	78.4	83.5	86.2	76.5	22	48	37	58	37	64	64	84
	天神浜	猪苗代町	5	5	3	-	82.1	82.9	81.3	-	69	<10	16	-	83	<10	23	-
	志田浜	猪苗代町	5	5	3	5	81.5	85.1	83.1	78.8	36	46	16	29	56	62	25	36
	上戸浜	猪苗代町	5	5	3	3	84.4	87.6	88.6	80.4	65	44	56	57	75	46	95	98
	浜路浜	郡山市	5	5	3	3	77.9	79.0	76.7	75.5	20	46	42	32	28	62	63	62
	横沢浜	郡山市	5	5	3	3	82.6	85.5	88.7	79.4	<10	<10	18	<10	<10	14	31	16
	舘浜	郡山市	5	5	3	5	77.7	82.3	86.1	74.6	63	46	33	35	100	62	50	69
	舟津浜	郡山市	10	5	3	3	77.2	76.8	86.0	81.8	120	69	61	54	170	91	82	73
	舟津公園	郡山市	5	5	3	3	84.2	86.4	88.1	83.0	85	66	85	61	110	85	110	81
	青松ヶ浜	郡山市	5	5	3	3	79.5	84.5	85.4	81.2	93	24	48	21	110	29	64	34
	秋山浜	郡山市	10	5	3	3	76.1	70.4	74.0	73.7	39	19	230	24	54	22	320	37
	崎川浜	会津若松市	10	5	3	3	79.8	84.7	84.5	82.5	56	44	100	50	68	66	120	72
	中田浜	会津若松市	12	5	3	3	83.0	87.6	92.6	79.8	10	16	56	<10	18	20	83	<10
小石ヶ浜	会津若松市	12	10	3	3	76.7	85.5	73.3	74.2	61	69	91	64	89	92	120	100	

○平成23年度水浴場放射性物質モニタリング結果表（福島県：砂浜）

（調査日）1回目：9月、2回目：11月、3回目：1月、4回目：2～3月

地点名	市町村	砂								空間線量（ μ Sv/h）					
		放射性セシウム（Bq/kg（乾））								1回目	2回目	3回目	4回目	周辺地域（※）	
		Cs134				Cs137									
		1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目						
釣師浜漁港	釣師浜	新地町	23	25	13	<10	33	26	23	<10	0.10	0.07	0.07	0.05	0.2～0.5
相馬港湾	原釜・尾浜	相馬市	32	35	37	—	46	42	53	—	0.05	0.07	0.08	—	0.2～0.5
北泉地区海岸	北泉	南相馬市	25	19	19	16	34	23	28	24	0.07	0.07	0.07	0.05	0.2～0.5
波立海岸	久之浜・波立	いわき市	86	310	530	63	110	430	720	100	0.18	0.36	0.31	0.15	0.5～1.0
四倉海岸	四倉	いわき市	87	290	110	490	100	350	140	650	0.13	0.23	0.15	0.27	0.2～0.5
夏井海岸	新舞子ビーチ	いわき市	37	96	62	27	67	120	73	40	0.12	0.19	0.13	0.12	0.2～0.5
薄磯海岸	薄磯	いわき市	95	100	190	89	96	140	250	110	0.29	0.27	0.30	0.11	0.2～0.5
豊間海岸	豊間	いわき市	51	41	31	23	58	40	53	29	0.11	0.11	0.11	0.07	0.5～1.0
永崎海岸	永崎	いわき市	100	77	68	67	120	93	110	110	0.13	0.12	0.12	0.07	0.2～0.5
小浜海岸	小浜	いわき市	140	210	27	33	180	240	37	49	0.10	0.13	0.05	0.08	0.1～0.2
勿来海岸	勿来	いわき市	140	110	120	99	160	150	180	170	0.15	0.16	0.09	0.14	0.2～0.5
猪苗代湖	長浜	猪苗代町	270	570	—	—	300	770	—	—	0.12	0.10	—	—	0.1～0.2
	天神浜	猪苗代町	39	290	—	—	52	350	—	—	0.07	0.08	—	—	0.1～0.2
	志田浜	猪苗代町	130	150	180	—	170	190	220	—	0.08	0.08	0.07	—	0.1～0.2
	上戸浜	猪苗代町	180	300	—	—	230	370	—	—	0.12	0.11	—	—	0.1～0.2
	浜路浜	郡山市	100	75	—	—	100	110	—	—	0.07	0.07	—	—	0.1～0.2
	横沢浜	郡山市	59	73	—	—	83	110	—	—	0.07	0.08	—	—	0.1～0.2
	館浜	郡山市	140	120	390	—	200	180	550	—	0.07	0.06	0.08	—	0.1～0.2
	舟津浜	郡山市	31	76	—	—	50	110	—	—	0.07	0.05	—	—	0.1～0.2
	舟津公園	郡山市	77	58	—	—	97	73	—	—	0.09	0.06	—	—	0.1～0.2
	青松ヶ浜	郡山市	64	42	—	—	79	51	—	—	0.08	0.05	—	—	0.1以下
	秋山浜	郡山市	35	95	—	—	60	110	—	—	0.07	0.04	—	—	0.1以下
	崎川浜	会津若松市	80	460	—	—	100	750	—	—	0.07	0.06	—	—	0.1以下
中田浜	会津若松市	53	150	100	—	62	190	140	—	0.07	0.06	0.06	—	0.1以下	
小石ヶ浜	会津若松市	86	32	—	—	120	48	—	—	0.10	0.07	—	—	0.1～0.2	

※周辺地域の空間線量については、文部科学省公表の航空モニタリング結果より。

○平成23年度水浴場放射性物質モニタリング結果表（岩手県、宮城県、茨城県）

地点名	市町村	調査日	水質				底質				砂浜				
			SS (mg/L)	濁度 (度)	放射性セシウム (Bq/L)		採泥 深 (cm)	含泥 率 (%)	放射性セシウム (Bq/kg(乾泥))		放射性セシウム (Bq/kg(乾))		空間線量 (μSv/h) 周辺地域 (※)		
					Cs134	Cs137			Cs134	Cs137	Cs134	Cs137			
岩手県	大野湾	広田	12月21日	<1	0.3	<1	<1	3	75.9	<10	<10	<10	<10	0.07	0.1以下
宮城県	南三陸海岸	大谷	10月6日	15	17	<1	<1	10	84.9	<10	<10	<10	<10	0.04	0.1~0.2
		小泉	10月6日	94	100	<1	<1	10	82.9	<10	<10	<10	<10	0.06	0.1~0.2
		長須賀	10月6日	12	11	<1	<1	10	82.4	<10	<10	<10	<10	0.04	0.1以下
		夏浜	10月11日	6	4.7	<1	<1	10	87.0	<10	<10	<10	<10	0.05	0.1~0.2
	石巻湾	野蒜	10月12日	9	9.4	<1	<1	10	77.9	<10	12	15	30	0.05	0.1以下
	仙台湾	菖蒲田	10月14日	36	2.4	<1	<1	10	79.5	11	26	26	29	0.06	0.1以下
	南三陸海岸	網地白浜	10月11日	6	4.1	<1	<1	10	90.6	<10	<10	<10	<10	0.06	0.1~0.2
	仙台湾	深沼	10月20日	4	3.1	<1	<1	10	82.6	12	13	27	33	0.06	0.1以下
		閑上	10月6日	15	9.3	<1	<1	5	83.2	<10	<10	38	42	0.04	0.1以下
荒浜（亘理町）		10月6日	17	16	<1	<1	5	82.3	<10	23	20	38	0.03	0.1以下	
茨城県	常磐地先海域	磯原二ツ島	9月8日	7	3.4	<1	<1	10	87.7	26	39	21	39	0.09	0.2~0.5
		高萩	9月9日	5	2.8	<1	<1	5	83.3	12	16	660	820	0.32	0.1~0.2
		川尻	9月10日	7	2.6	<1	<1	10	81.7	25	34	26	33	0.06	0.1~0.2
		会瀬	9月11日	21	15	<1	<1	3	91.9	<10	11	130	170	0.09	0.1以下
		久慈浜	9月11日	13	6.8	<1	<1	5	85.5	<10	15	25	27	0.08	0.1以下
	県央地先水域	阿字ヶ浦	10月3日	5	2.8	<1	<1	5	90.6	<10	<10	19	22	0.07	0.1~0.2
		姥の懐マリンプ	10月3日	7	5.4	<1	<1	10	91.0	10	12	<10	12	0.07	0.1以下
		大洗	10月3日	3	2.7	<1	<1	10	92.4	<10	21	38	57	0.10	0.1~0.2
		大竹海岸鉾田	9月10日	4	3.6	<1	<1	10	80.9	15	18	12	28	0.18	0.1~0.2
	鹿島灘水域	平井	10月4日	4	2.4	<1	<1	8	80.6	22	34	11	25	0.07	0.2~0.5
波崎		10月4日	11	6.9	<1	<1	8	84.4	24	20	10	22	0.06	0.1以下	

※周辺地域の空間線量については、文部科学省公表の航空モニタリング結果より。

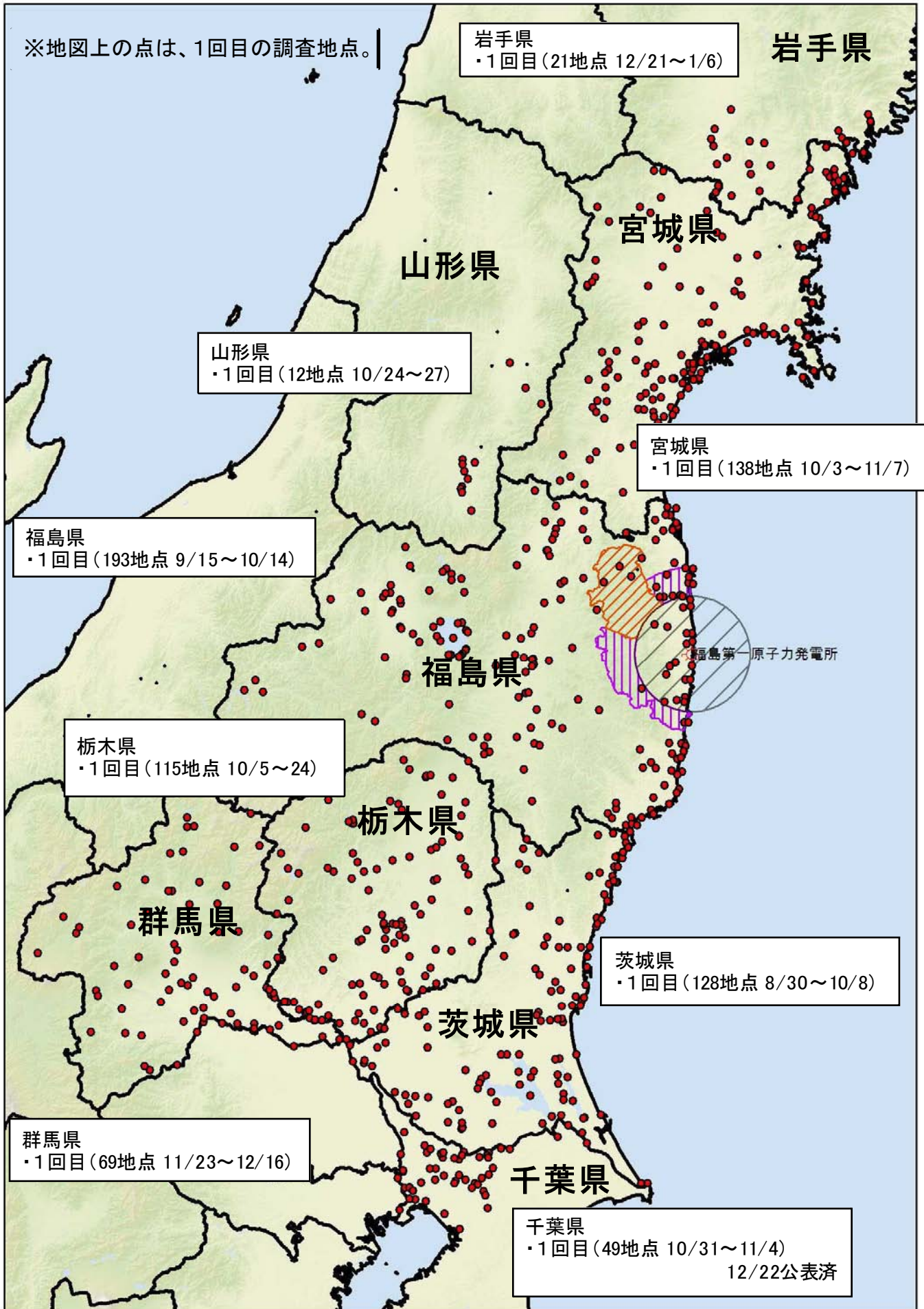
○平成23年度公共用水域放射性物質モニタリング結果表（水質）

（調査日） 1回目：9月～10月、2回目：11月、3回目：1月、4回目：2～3月

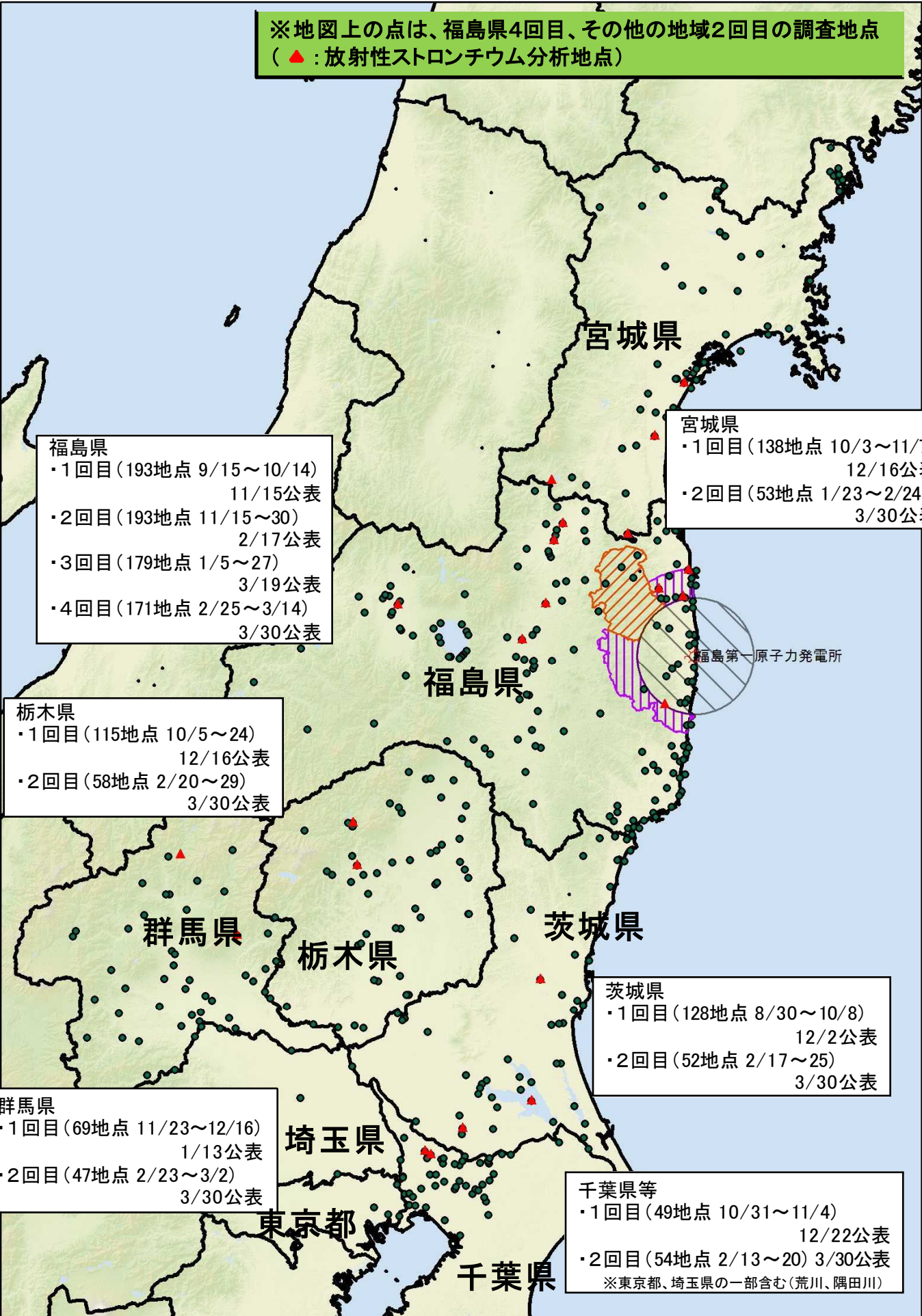
	採取地点			SS(mg/L)				濁度(度)				放射性セシウム濃度 (Bq/L)									
	県	水域名	地点	市町村	1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目	Cs134				Cs137				
													1	2	3	4	1	2	3	4	
河川	福島県	地蔵川	浜畑橋	新地町	18	2	8	4	15	3.4	9.5	4.7	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	
			新田川	木戸内橋	南相馬市	2	<1	<1	<1	1.3	1.1	0.6	0.5	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1
				鮭川橋	南相馬市	3	1	<1	2	1.6	1.6	1.3	3.4	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
		太田川	石渡戸橋	南相馬市	1	<1	<1	<1	<0.1	0.8	0.7	1.4	1	<1	<1	<1	3	<1	<1	<1	
			上ノ内橋	南相馬市	2	1	<1	<1	0.3	1.2	0.4	0.4	2	<1	<1	<1	2	1	<1	<1	
			益田橋	南相馬市	2	1	<1	1	0.6	1.1	0.4	0.4	1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	
			JR鉄道橋	南相馬市	3	2	4	2	0.6	2.0	2.7	2.1	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	
			丸山橋	南相馬市	20	28	32	30	9.6	18	23	22	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
			請戸川	室原橋	浪江町	18	1	1	<1	21	2.9	1.0	0.6	9	<1	<1	<1	11	1	<1	<1
		高瀬川	請戸橋	浪江町	18	2	2	3	18	2.8	2.0	3.4	7	<1	<1	<1	8	<1	<1	<1	
			慶応橋	浪江町	8	3	<1	1	5.9	2.6	0.1	1.3	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	
		前田川	国道6号線西側	双葉町	20	4	1	3	19	5.5	0.9	3.9	3	1	<1	<1	3	2	<1	1	
			中浜橋	浪江町	22	4	2	5	26	7.0	3.9	7.6	4	1	<1	<1	4	1	<1	1	
		熊川	国道6号線西側	大熊町	18	1	<1	<1	23	1.5	0.3	0.5	1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	
	三熊橋		大熊町	14	1	1	1	17	2.8	0.8	1.7	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1		
	富岡川	小浜橋	富岡町	10	3	1	1	9.7	3.3	0.9	2.0	1	<1	1	<1	1	<1	1	<1		
	中通り	濁川	大森川合流点前	福島市	7	5	6	16	7.4	8.6	9.9	17	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	1	
		広瀬川	地蔵川原橋	伊達市	2	2	280	5	2.5	2.0	100	5.2	<1	<1	3	<1	<1	5	<1		
		小国川	広瀬川合流前	伊達市	6	2	1	10	5.4	2.3	2.8	12	<1	<1	<1	1	<1	<1	1		
移川		小瀬川橋	二本松市	8	28	2	16	6.1	13	1.9	5.3	<1	3	<1	<1	<1	4	<1	<1		
栃木県	黒川	新田橋	那須町	4	-	-	4	4.8	-	-	3.1	<1	-	-	<1	1	-	-	<1		
湖沼・水源地	福島県	浜通り	相双(農業ため池)内沢	相馬市	200	-	-	-	280	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	
			松ヶ房ダム(宇多川湖)水底1m	相馬市	3	3	2	-	6.9	5.7	1.8	-	<1	<1	<1	-	1	<1	<1	-	
			真野ダム 水底1m	飯舘村	11	-	-	-	13	-	-	-	10	-	-	-	12	-	-	-	
			岩部ダム貯水池	飯舘村	4	1	-	-	7.9	3.5	-	-	<1	<1	-	-	1	<1	-	-	
			横川ダム貯水池	南相馬市	7	<1	2	2	1.6	1.2	2.2	1.8	2	<1	<1	<1	3	<1	<1	<1	
			大柿ダム	浪江町	16	4	1	1	21	7.0	1.1	0.7	12	<1	<1	<1	15	<1	<1	<1	
			坂下ダム	大熊町	26	2	2	3	41	3.0	2.4	3.1	1	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	
			滝川ダム	川内村	9	3	2	3	9.8	3.8	2.4	2.8	<1	<1	<1	<1	1	<1	<1	1	
			県北(農業ため池)半田沼	桑折町	21	10	3	-	22	9.0	5.9	-	2	<1	<1	-	3	<1	<1	-	
			県中(農業ため池)宝ノ草	郡山市	7	11	24	7	7.1	14	27	6.8	<1	<1	<1	1	<1	<1	<1	1	
宮城県	馬牛沼 沼出口	白石市	86	-	-	-	85	-	-	-	-	1	<1	<1	<1	2	<1	<1	<1		

(別紙2)

○ 公共用水域における放射性物質モニタリングの実施状況(その1)



※地図上の点は、福島県4回目、その他の地域2回目の調査地点
(▲:放射性ストロンチウム分析地点)



福島県

- ・1回目(193地点 9/15~10/14)
11/15公表
- ・2回目(193地点 11/15~30)
2/17公表
- ・3回目(179地点 1/5~27)
3/19公表
- ・4回目(171地点 2/25~3/14)
3/30公表

宮城県

- ・1回目(138地点 10/3~11/7)
12/16公表
- ・2回目(53地点 1/23~2/24)
3/30公表

栃木県

- ・1回目(115地点 10/5~24)
12/16公表
- ・2回目(58地点 2/20~29)
3/30公表

茨城県

- ・1回目(128地点 8/30~10/8)
12/2公表
- ・2回目(52地点 2/17~25)
3/30公表

群馬県

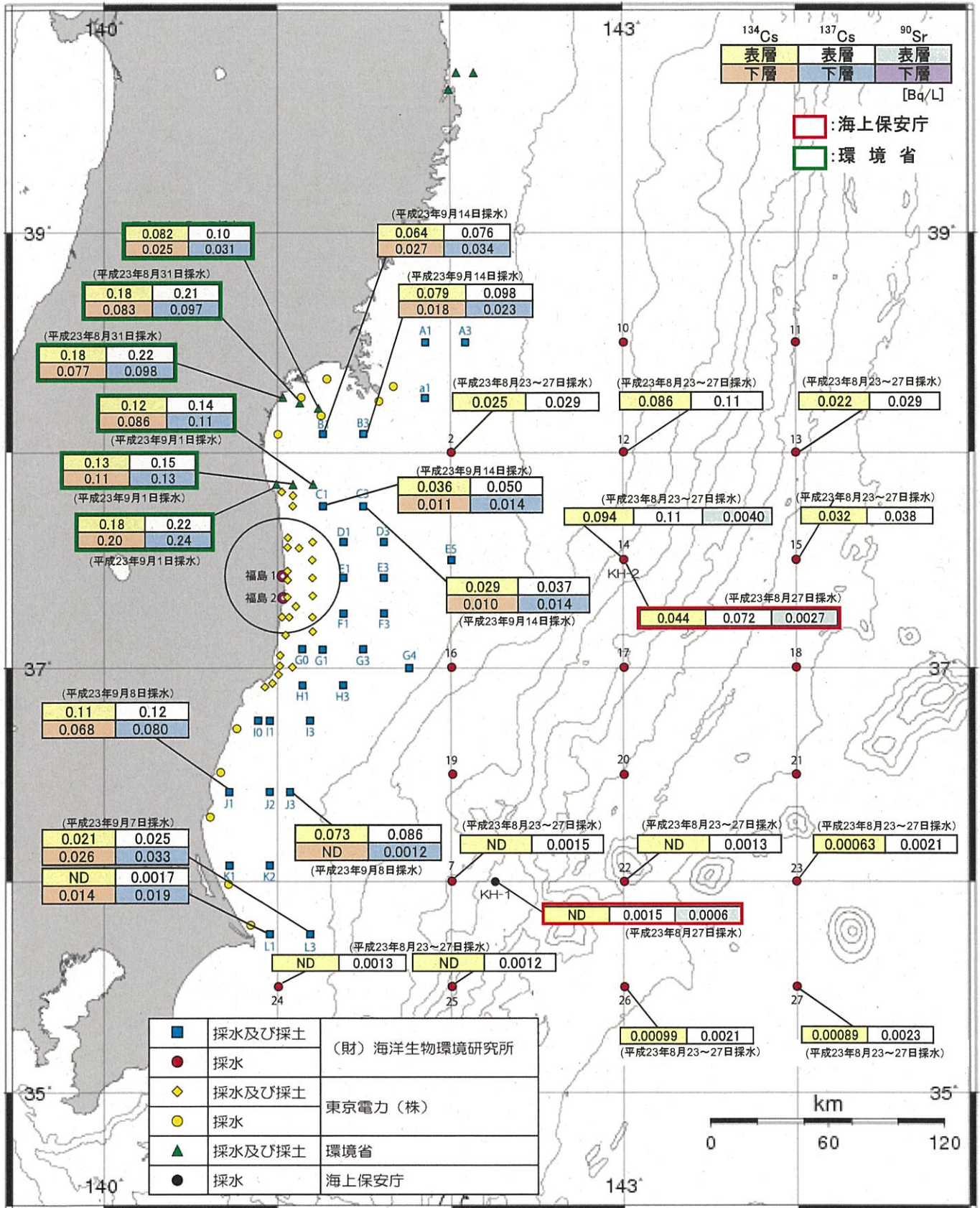
- ・1回目(69地点 11/23~12/16)
1/13公表
- ・2回目(47地点 2/23~3/2)
3/30公表

千葉県等

- ・1回目(49地点 10/31~11/4)
12/22公表
- ・2回目(54地点 2/13~20) 3/30公表

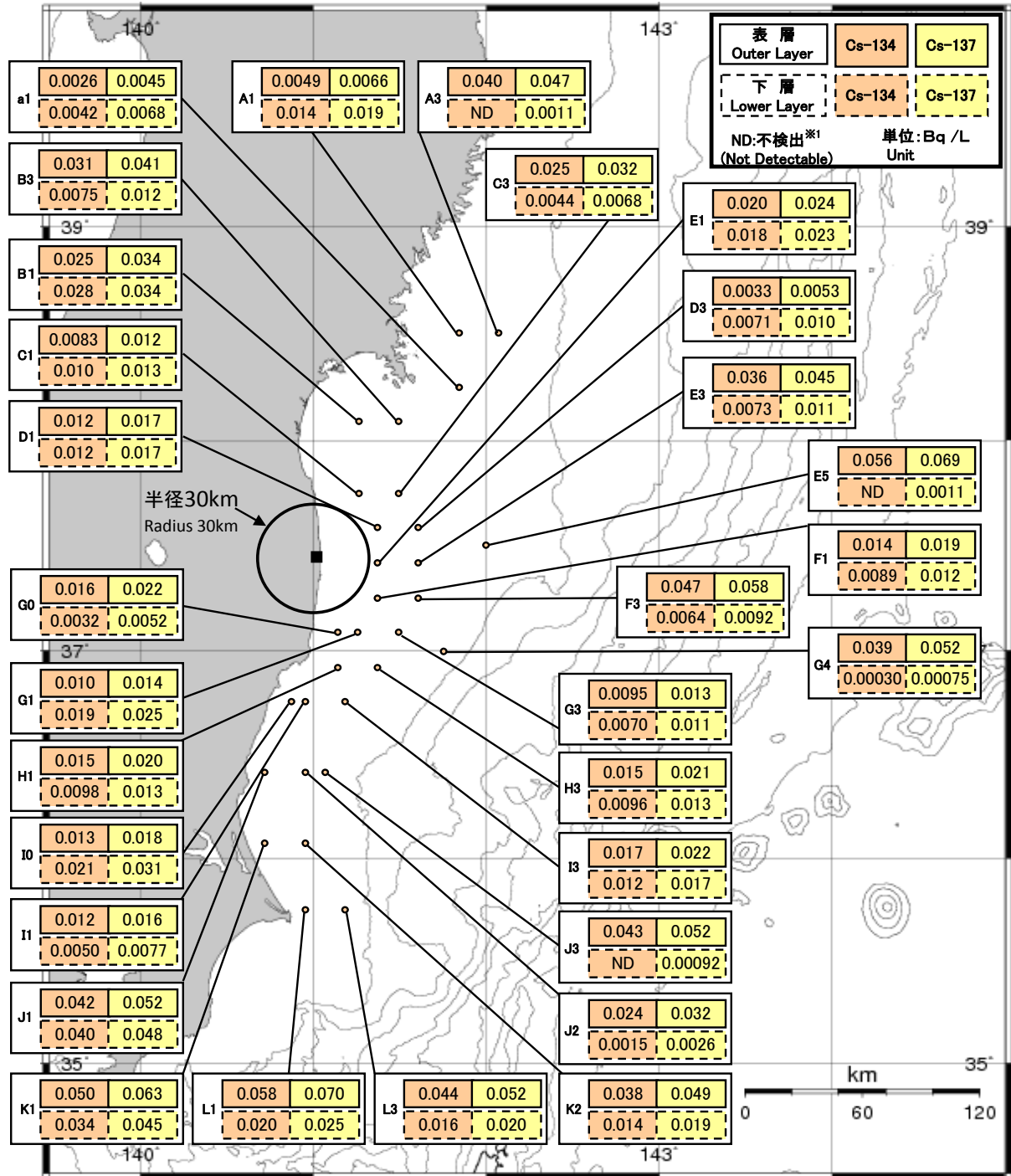
※東京都、埼玉県の一部含む(荒川、隅田川)

参考3-1 宮城県・福島県・茨城県沖における海域モニタリングに係る 海水中の放射能濃度分布(8~9月) 文部科学省・環境省・海上保安庁実施分



海域モニタリング結果(平成23年10月13日～26日採水) Readings of Sea Area Monitoring (October 13-26, 2011)

公表日:平成23年12月27日
(Published: Dec 27, 2011)



図中の■は東京電力(株)福島第一原子力発電所を示す

*「水浴場の放射性物質に関する指針について(環境省)」水浴場開設の判断を行う際に考慮する、水浴場の放射性物質に係る水質の暫定的な値
放射性セシウム:50Bq/L

*Guidelines on Radioactive Substances in Bathing Areas” (Ministry of the Environment) Guideline levels of radioactive substances in bathing areas to be considered when determining whether to open a bathing area (provisional values) Cs-134 and Cs-137: 50Bq/L

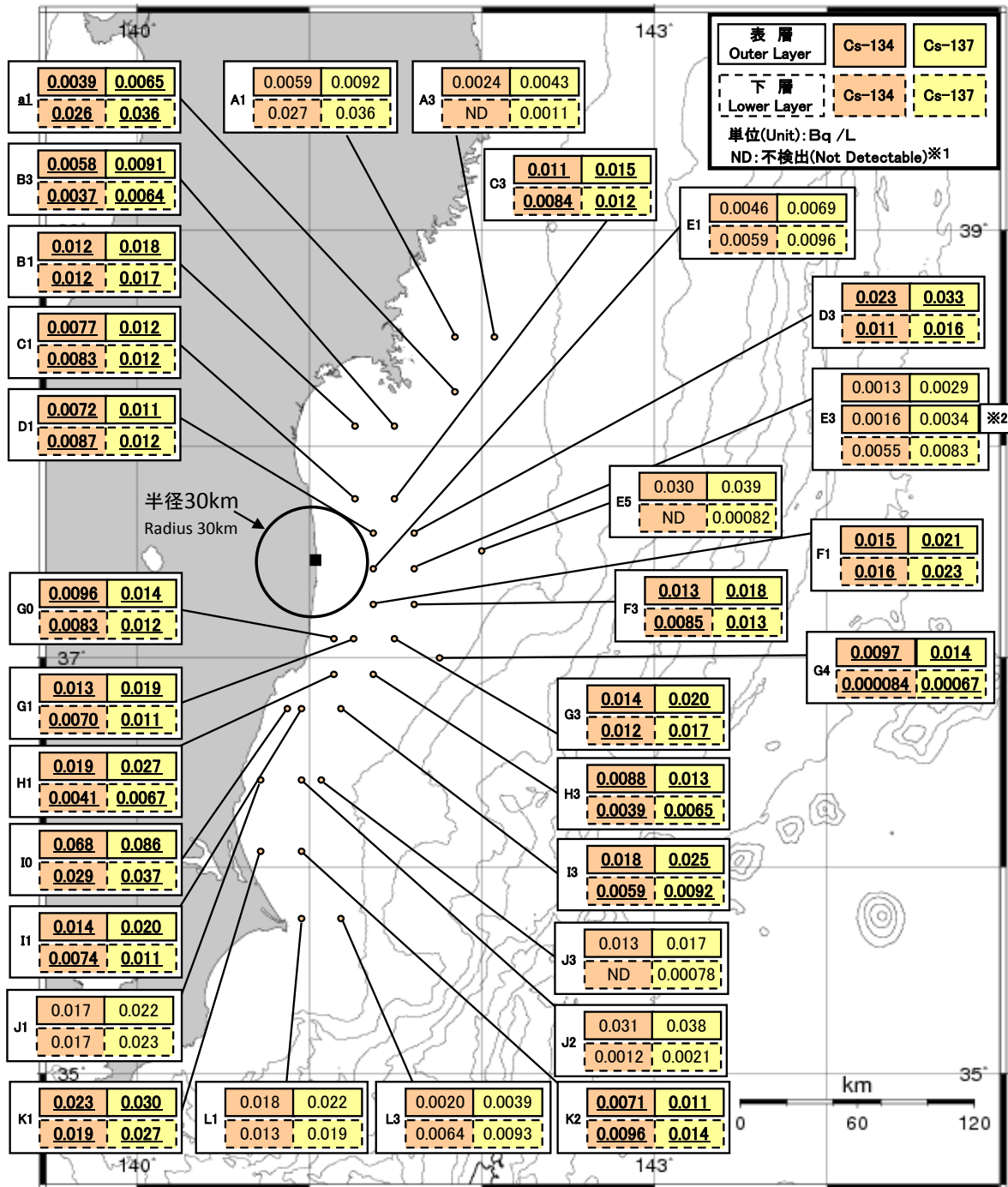
※1 NDの記載は、海水の放射能濃度の検出値が検出下限値(Cs-134で約0.00046Bq/L)を下回る場合。
ただし、検出下限値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※1 ND indicates the case that the detected radioactivity concentration in sea water was lower than the detection limits of approximately 0.00046 Bq/L for Cs-134.

Please note that these nuclides are sometimes detected even when they are below the threshold, contingent on the detector or samples.

海域モニタリング結果(平成23年12月5日～16日採取) Readings of Sea Area Monitoring (Dec 5-16, 2011)

公表日:平成24年3月1日
(Published: Mar 1, 2012)



図中の■は東京電力(株)福島第一原子力発電所を示す。

※ 文部科学省として、(財)海洋生物環境研究所が採水し、(株)環境総合テクノス(今回追加分: 太字下線データ)及び(財)九州環境管理協会が分析

※ The samples of seawater were collected by Marine Ecology Research Institute (MERI) and analysed by the General Environmental Technos Co. Ltd. (Boldface and underlined readings are new.) and Kyushu Environmental Evaluation Association on the request of Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT).

※ 太字下線データが今回追加分。それ以外は2012年2月7日に公表済み。

※ Boldface and underlined readings are new. Finish of the official announcement to Feb 7, 2012 except it.

※1 NDの記載は、海水の放射能濃度の検出値がそれぞれ以下の検出下限値を下回る場合。ただし、検出下限値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
【A3】Cs-134 0.00061 Bq/L、【E5】Cs-134 0.00044 Bq/L、【J3】Cs-134 0.00066 Bq/L

※1 ND indicates the case that the detected radioactivity concentration in sea water was lower than the detection limits as follows. Please note that these nuclides are sometimes detected even when they are below the threshold, contingent on the detector or samples.
【A3】0.00061 Bq/L for Cs-134, 【E5】0.00044 Bq/L for Cs-134 and 【J3】0.00066 Bq/L for Cs-134)

※2 中層(採取深 100m)

※2 Middle Layer(Samplig Depth 100m)

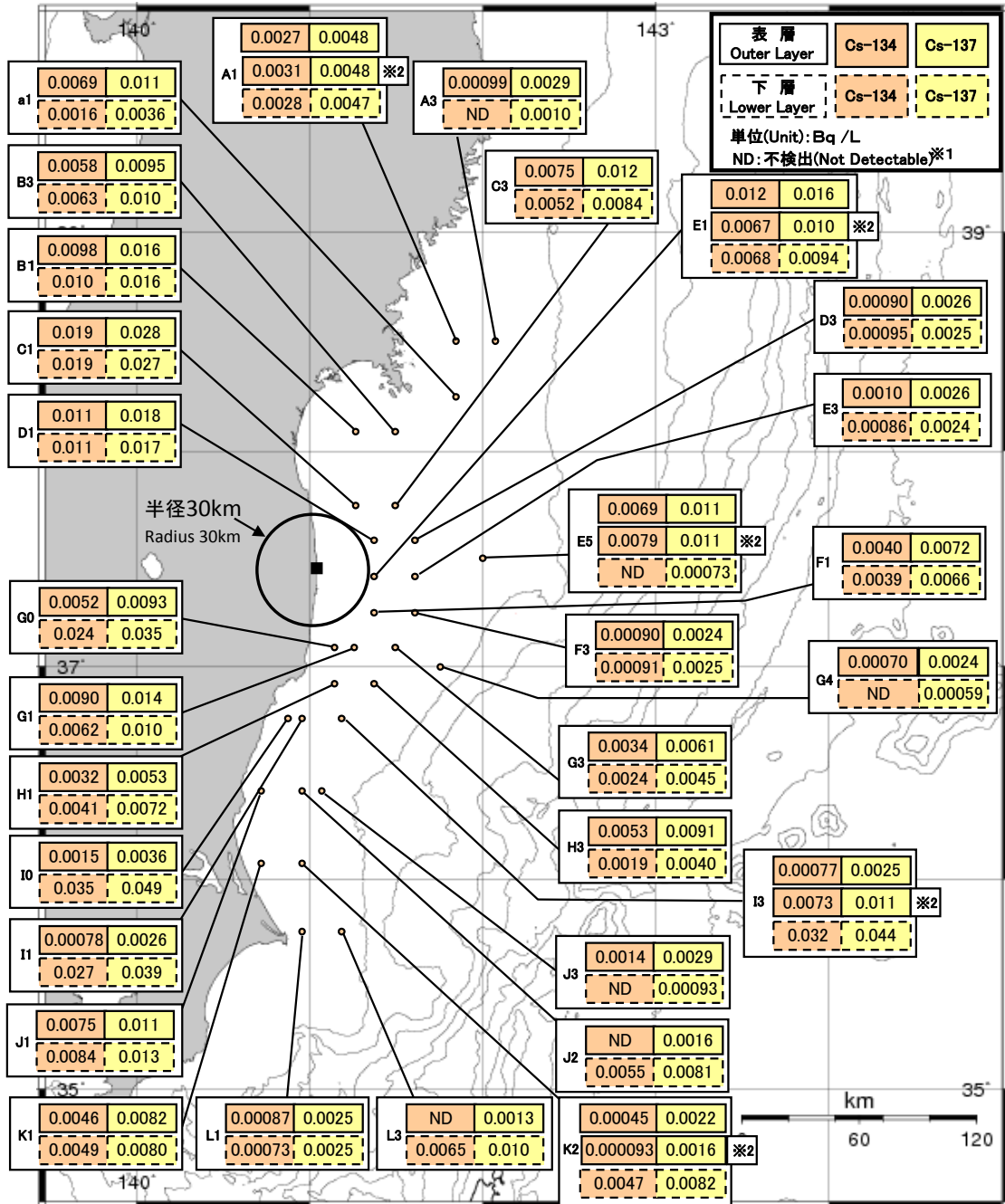
(参考) 平成20～22年の福島第一海域(福島第一発電所から約25km付近)の環境放射能調査の結果は、Cs-137:0.0011～0.0019Bq/L

(Reference) (The result of the environmental radioactivity measurement in the seawater around Fukushima Dai-ichi NPP in 2008-2010 around 25km distant from Fukushima Dai-ichi NPP); Cs-137:0.0011～0.0019 Bq/L)

宮城県・福島県・茨城県沖における海域モニタリング結果
(平成24年2月4日～21日採取)

Readings of Sea Area Monitoring at offshore of Miyagi, Fukushima
and Ibaraki Prefecture (Sampling Date: Feb 4-21, 2012)

公表日:平成24年3月22日
(Published: Mar 22, 2012)



図中の■は東京電力(株)福島第一原子力発電所を示す。

※ 文部科学省として、(財)海洋生物環境研究所が採水し、(株)環境総合テクノス及び(財)九州環境管理協会が分析

※ The samples of seawater were collected by Marine Ecology Research Institute (MERI) and analysed by the General Environmental Technos Co. Ltd. and Kyushu Environmental Evaluation Association on the request

※1 NDの記載は、海水の放射能濃度の検出値がそれぞれ以下の検出下限値を下回る場合。ただし、検出下限値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

(【A3】 Cs-134 0.00044 Bq/L、【G4】 Cs-134 0.000040 Bq/L、【J2】 Cs-134 0.00048 Bq/L、【J3】 Cs-134 0.00042 Bq/L、【L3】 Cs-134 0.00046 Bq/L)

※2 ND indicates the case that the detected radioactivity concentration in sea water was lower than the detection limits as follows.

Please note that these nuclides are sometimes detected even when they are below the threshold, contingent on the detector or samples.

(【A3】 0.00047 Bq/L for Cs-134、【E5】 0.00044 Bq/L for Cs-134、【G4】 0.000040 Bq/L for Cs-134、【J2】 0.00048 Bq/L for Cs-134、【J3】 0.00042 Bq/L for Cs-134 and 【L3】 0.00046 Bq/L for Cs-134)

※2 中層(採取深 100m)

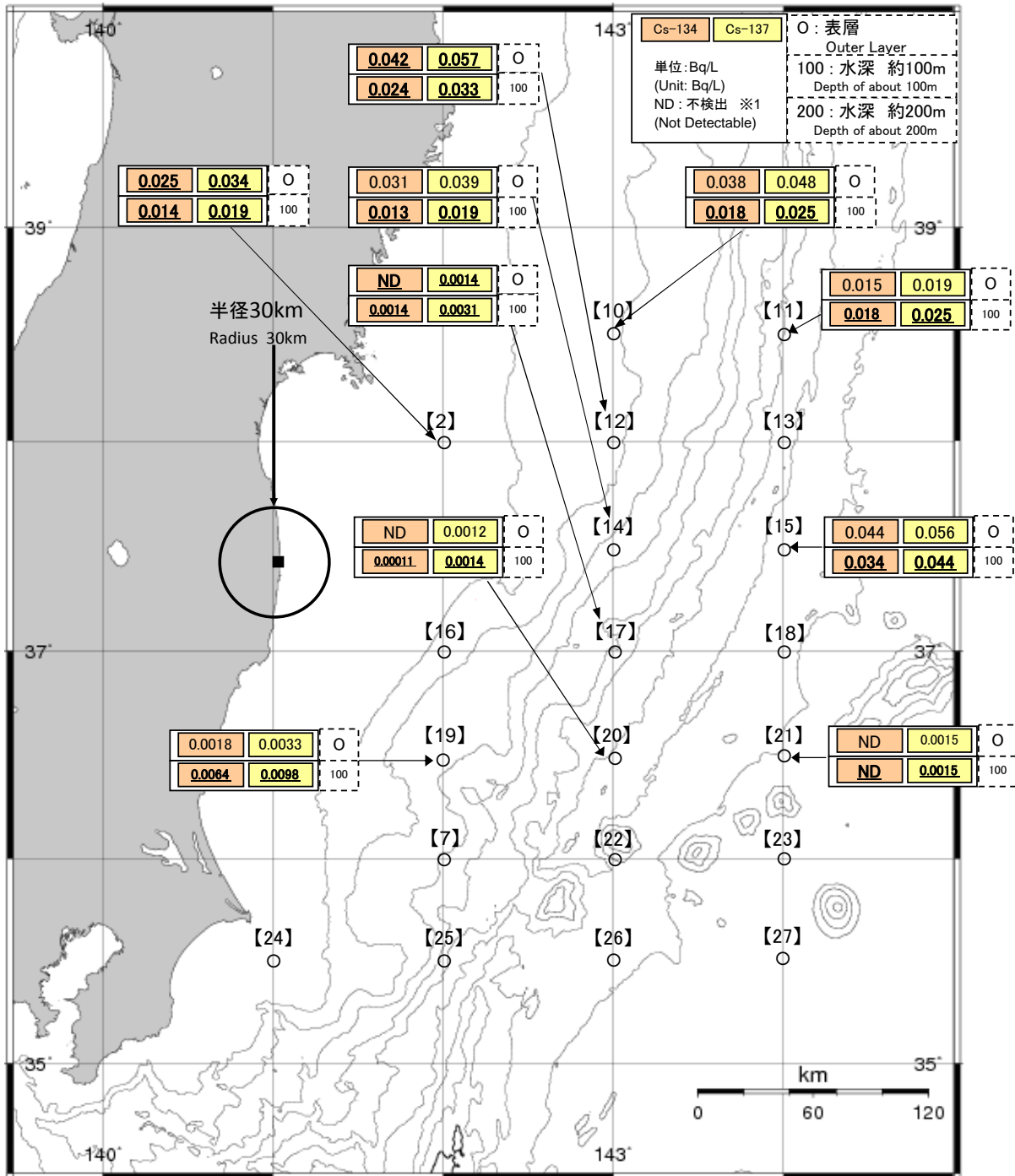
※2 Middle Layer(Samplig Depth 100m)

(参考) 平成20～22年の福島第一海域(福島第一発電所から約25km付近)の環境放射能調査の結果は、Cs-137:0.0011～0.0019Bq/L

(Reference) (The result of the environmental radioactivity measurement in the seawater around Fukushima Dai-ichi NPP in 2008-2010 around 25km distant from Fukushima Dai-ichi NPP); Cs-137:0.0011～0.0019 Bq/L.)

海域モニタリング結果(平成23年11月30日～12月2日採取) Readings of Sea Area Monitoring (Nov 30, 2011 ~ Dec 2, 2011)

公表日:平成24年1月26日
(Published: Jan 26, 2012)



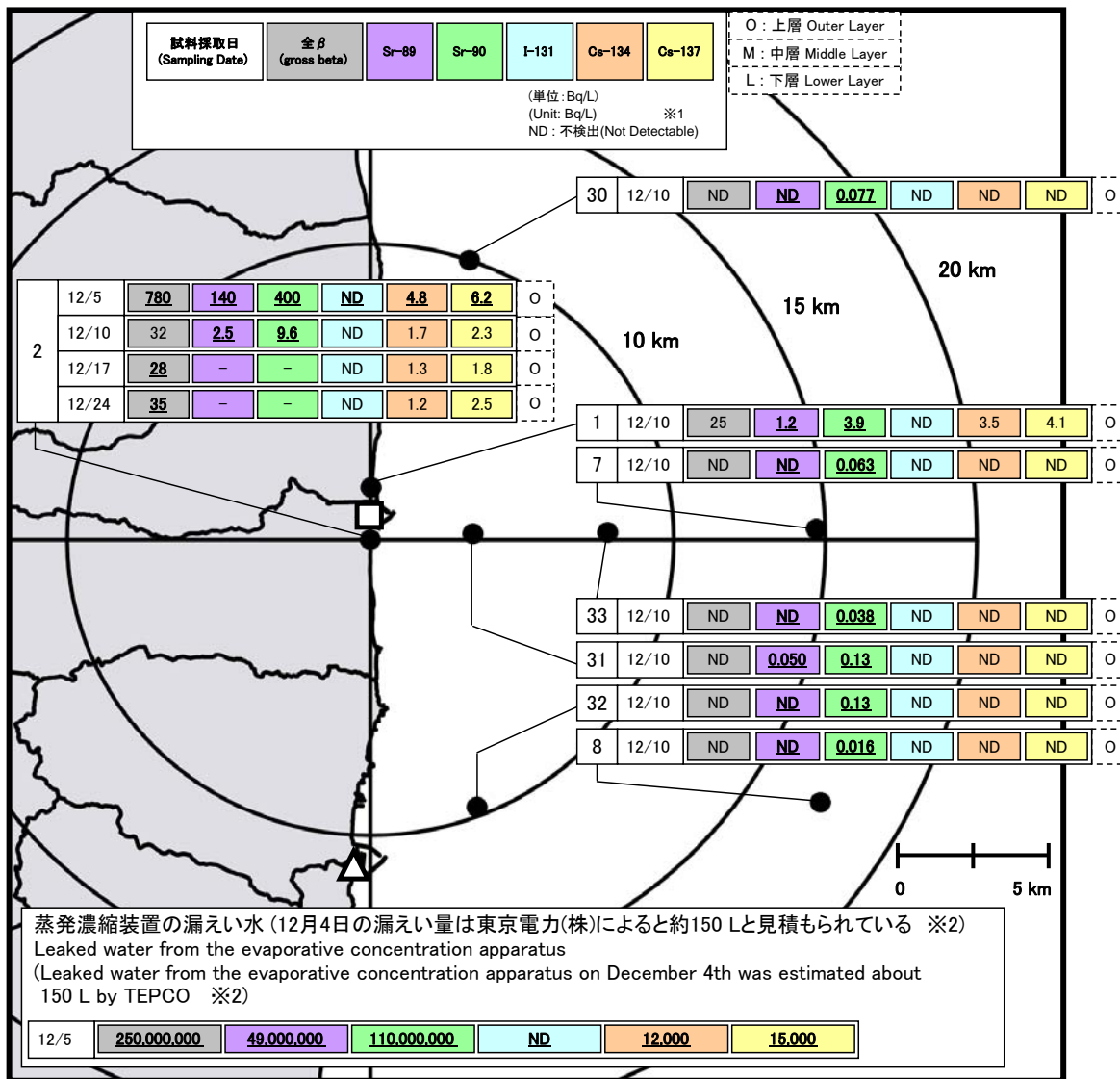
図中の■は東京電力(株)福島第一原子力発電所を示す
※太字下線データが今回追加。それ以外は1月24日公表済み。
※Boldface and underlined readings are new. Others were published on January 24th.

- ※1 NDの記載は、海水の放射能濃度が以下の検出下限値を下回る場合。ただし、検出下限値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 - ・採取場所17(表層)、21(100m): Cs-134 約 0.00012 Bq/L
 - ・採取場所20(表層)、21(表層): Cs-134 約 0.00075 Bq/L
- ※1 ND indicates the case that the detected radioactivity concentration in sea water was lower than the detection limits as follows. Please note that this nuclide is sometimes detected even when they are below the threshold, contingent on the detector or samples.
 - ・For sampling points 17(Outer Layer), 21(100m): Approximately 0.00012 Bq/L for Cs-134
 - ・For sampling points 20(Outer Layer), 21(Outer Layer): Approximately 0.00075 Bq/L for Cs-134
- ※2 「水浴場の放射性物質に関する指針について(環境省)」水浴場開設の判断を行う際に考慮する、水浴場の放射性物質に係る水質の暫定的な値 放射性セシウム(Cs-134及びCs-137の合計): 50Bq/L
- ※2 Guidelines on Radioactive Substances in Bathing Areas (Ministry of the Environment) Guideline levels of radioactive substances in bathing areas to be considered when determining whether to open a bathing area (provisional values) Cs-134 and Cs-137: 50Bq/L
- ※ 平成21年の福島第一海域(福島第一発電所から約25km付近)の環境放射能調査の結果は、Cs-137:0.0013~0.0019Bq/L
- ※ The result of the environmental radioactivity measurement in the seawater around Fukushima Dai-ichi NPP in 2009 (around 25km distant from Fukushima Dai-ichi NPP); Cs-137: 0.0013~0.0019 Bq/L.

東京電力株式会社福島第一原子力発電所周辺の海水中の放射能濃度分布
 (12月4日に発生した蒸発濃縮装置からの漏えいに伴う追加調査(Sr等))
 (Distribution map of radioactivity concentration in the seawater
 around TEPCO Fukushima Dai-ichi NPP (additional survey related to the leaked water from
 the evaporative concentration apparatus on December 4 (Sr etc))

公表日:平成24年1月16日
 (Published: Jan 16, 2012)

試料採取日:東京電力福島第一原子力発電所周辺 平成23年12月5日~24日
 (Sampling Date: Around TEPCO Fukushima Dai-ichi NPP Dec 5, 2011 - Dec 24, 2011)
 試料採取日:蒸発濃縮装置の漏えい水 平成23年12月5日
 (Sampling Date: Leaked water from the evaporative concentration apparatus Dec 5, 2011)



図中の口及び△は東京電力(株)福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所を示す

*太字下線データが今回追加分。それ以外は12月12日,19日及び26日に公表済み。

(Boldface and underlined readings are new. Others are published on December 12th, 19th and 26th)

*東京電力(株)の発表 (http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/handouts/index-j.html) をもとに文部科学省が作成

*Based on the press release of TEPCO (http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/handouts/index-j.html)

*「水浴場の放射性物質に関する指針について(環境省)」水浴場開設の判断を行う際に考慮する、水浴場の放射性物質に係る水質の暫定的な値

放射能セシウム(Cs-134及びCs-137の合計): 50Bq/L
 *Guidelines on Radioactive Substances in Bathing Areas” (Ministry of the Environment) Guideline levels of radioactive substances in bathing areas to be considered when determining whether to open a bathing area (provisional values) Cs-134 and Cs-137: 50Bq/L

※1 NDの記載は、海水の放射能濃度の検出値が以下の検出下限値を下回る場合。ただし、検出下限値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

・採取場所1,7,8: 全βが約21Bq/L、Sr-89が約0.03Bq/L、I-131が約0.83Bq/L、Cs-134が約0.97Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L

・採取場所2: I-131が約26Bq/L

・採取場所30,31,32,33: 全βが約21Bq/L、Sr-89が約0.04Bq/L、I-131が約0.59Bq/L、Cs-134が約0.85Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L

・蒸発濃縮装置の漏えい水: I-131が約94,000Bq/L

※1 ND indicates the case that the detected radioactivity concentration in sea water was lower than the detection limits as follows.

Please note that these nuclides are sometimes detected even when they are below the threshold, contingent on the detector or samples.

・For sampling points 1,7,8: Approximately 21 Bq/L for gross beta, 0.03 Bq/L for Sr-89, 0.83 Bq/L for I-131, 0.97 Bq/L for Cs-134 and 1.0 Bq/L for Cs-137

・For sampling point 2: Approximately 26 Bq/L for I-131

・For sampling points 30,31,32,33: Approximately 21 Bq/L for gross beta, 0.04 Bq/L for Sr-89, 0.59 Bq/L for I-131, 0.85 Bq/L for Cs-134 and 1.0 Bq/L for Cs-137

・For leaked water from the evaporative concentration apparatus: Approximately 94,000 Bq/L for I-131

※2 東京電力(株)の12月6日の発表による

※2 Based on the press release of TEPCO on December 6th

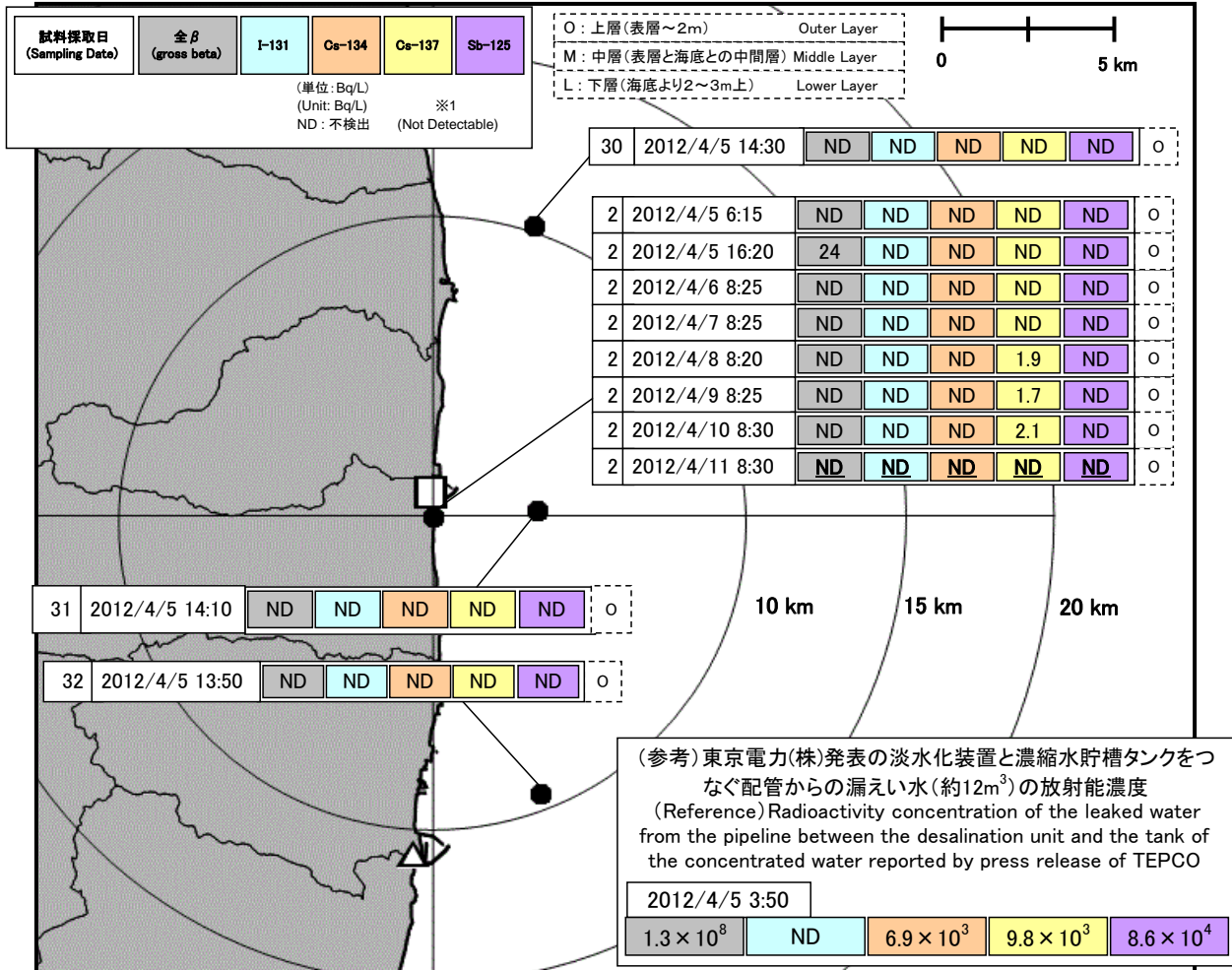
東京電力株式会社福島第一原子力発電所周辺の海水の放射能濃度分布
 (4月5日に発生した淡水化装置(逆浸透膜式)から濃縮水貯槽への移送配管における漏えいに伴う調査<第6報>)
 (Distribution map of radioactivity concentration in the seawater around TEPCO Fukushima Dai-ichi NPP)
 (survey related to the leaked water from a pipeline between a desalination unit and a tank of concentrated water on April 5 <6th report>)

公表日:平成24年4月12日

(Published: Apr 12, 2012)

試料採取日:東京電力福島第一原子力発電所周辺 平成24年4月11日

(Sampling Date: Around TEPCO Fukushima Dai-ichi NPP Apr 11, 2012)



図中の□及び△は東京電力(株)福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所を示す

*東京電力(株)の発表 (<http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/handouts/index-j.html>) をもとに文部科学省が作成

*Based on the press release of TEPCO (<http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/handouts/index-j.html>)

*「水浴場の放射性物質に関する指針について(環境省)」水浴場開設の判断を行う際に考慮する、水浴場の放射性物質に係る水質の暫定的な値
 放射性セシウム(Cs-134及びCs-137の合計):50Bq/L

*Guidelines on Radioactive Substances in Bathing Areas (Ministry of the Environment) Guideline levels of radioactive substances in bathing areas to be considered when determining whether to open a bathing area (provisional values) Cs-134 and Cs-137: 50Bq/L

※1 NDの記載は、海水の放射能濃度の検出値が以下の検出下限値を下回る場合。ただし、検出下限値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

- ・採取点 2 (4/5 6:15): I-131が約0.53Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.6Bq/L、全βが約22Bq/L
- ・採取点 2 (4/5 16:20): I-131が約0.55Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.5Bq/L
- ・採取点 2 (4/6 8:25): I-131が約0.56Bq/L、Cs-134が約1.8Bq/L、Cs-137が約2.1Bq/L、Sb-125が約1.4Bq/L、全βが約18Bq/L
- ・採取点 2 (4/7 8:25): I-131が約0.53Bq/L、Cs-134が約1.4Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.5Bq/L、全βが約18Bq/L
- ・採取点 2 (4/8 8:20): I-131が約0.56Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.5Bq/L、全βが約17Bq/L
- ・採取点 2 (4/9 8:25): I-131が約0.55Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.5Bq/L、全βが約16Bq/L
- ・採取点 2 (4/10 8:30): I-131が約0.50Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.5Bq/L、全βが約19Bq/L
- ・採取点 2 (4/11 8:30): I-131が約0.59Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L、Sb-125が約1.5Bq/L、全βが約23Bq/L
- ・採取点 30 (4/5 14:30): I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.83Bq/L、Cs-137が約0.87Bq/L、Sb-125が約1.7Bq/L、全βが約21Bq/L
- ・採取点 31 (4/5 14:10): I-131が約0.60Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L、Sb-125が約1.8Bq/L、全βが約21Bq/L
- ・採取点 32 (4/5 13:50): I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.81Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L、Sb-125が約1.7Bq/L、全βが約21Bq/L
- ・配管からの漏えい水: I-131が約450Bq/L

※1 ND indicates the case that the detected radioactivity concentration in sea water was lower than the detection limits as follows.

Please note that these nuclides are sometimes detected even when they are below the threshold, contingent on the detector or samples.

・For sampling points 2 (4/5 6:15): Approximately 0.53 Bq/L for I-131, 1.3 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.6 Bq/L for Sb-125, 22 Bq/L for gross beta

・For sampling points 2 (4/5 16:20): Approximately 0.55 Bq/L for I-131, 1.3 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.5 Bq/L for Sb-125

・For sampling points 2 (4/6 8:25): Approximately 0.56 Bq/L for I-131, 1.8 Bq/L for Cs-134, 2.1 Bq/L for Cs-137, 1.4 Bq/L for Sb-125, 18 Bq/L for gross beta

・For sampling points 2 (4/7 8:25): Approximately 0.53 Bq/L for I-131, 1.4 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.5 Bq/L for Sb-125, 18 Bq/L for gross beta

・For sampling points 2 (4/8 8:20): Approximately 0.56 Bq/L for I-131, 1.3 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.5 Bq/L for Sb-125, 17 Bq/L for gross beta

・For sampling points 2 (4/9 8:25): Approximately 0.55 Bq/L for I-131, 1.3 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.5 Bq/L for Sb-125, 16 Bq/L for gross beta

・For sampling points 2 (4/10 8:30): Approximately 0.50 Bq/L for I-131, 1.3 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.5 Bq/L for Sb-125, 19 Bq/L for gross beta

・For sampling points 2 (4/11 8:30): Approximately 0.59 Bq/L for I-131, 1.3 Bq/L for Cs-134, 1.6 Bq/L for Cs-137, 1.5 Bq/L for Sb-125, 23Bq/L for gross beta

・For sampling points 30 (4/5 14:30): Approximately 0.68 Bq/L for I-131, 0.83 Bq/L for Cs-134, 0.87 Bq/L for Cs-137, 1.7 Bq/L for Sb-125, 21 Bq/L for gross beta

・For sampling points 31 (4/5 14:10): Approximately 0.60 Bq/L for I-131, 0.91 Bq/L for Cs-134, 1.0 Bq/L for Cs-137, 1.8 Bq/L for Sb-125, 21 Bq/L for gross beta

・For sampling points 32 (4/5 13:50): Approximately 0.68 Bq/L for I-131, 0.81 Bq/L for Cs-134, 1.0 Bq/L for Cs-137, 1.7 Bq/L for Sb-125, 21 Bq/L for gross beta

・For leaked water from the pipeline: Approximately 450 Bq/L for I-131

参考(Reference)

2月21日公表した同地点(採取場所2)において1月16日に採取した海水中から全βは検出されていない(検出下限値20Bq/L)。

(As the press release on Feb 21, there was no detection of all-beta-radiionuclide in the seawater which was sampled at Point 2 on Jan 16

(detection limit is 20Bq/L).)